

札幌
11R TMイチ推し⑪プログノーシス
手綱を離せば加速したはず 威圧感◎

札幌 11R		1000	800	600	200	2.7脚	
①ドゥラエレ商グ稍		68.7	53.5	39.2	11.8	G前強	
14札幌芝重藤岡佑				41.3	13.0	8馬なり	
■ 中1週で競り稽古なし。素軽い脚どりで好調。							
②ジオグラフィ美W稍	6F84.1	67.4	52.5	37.9	11.6	4馬なり	
31美DW稍助	手	7F97.8	67.1	52.5	38.4	12.0	4馬なり
3美坂助手	545	398	124馬なり				
6美DW稍助	手	7F99.0	68.1	52.9	38.4	11.8	4馬なり
11函館W良助	手		69.2	53.9	39.1	12.0	7直強
14函館芝不助	手		52.5	38.9	11.8	5G前強	
■ 軸のブレがなく、力感満点のフットワーク。万全。【B】							
③ボッケリーニ		栗坂 助手	53.0	38.3	12.3	未強	
18栗坂助手	544	401	123馬なり	21栗坂助手	570	415	133馬なり
24栗C CW良助	手		69.1	53.1	37.2	11.0	7一杯追
31栗C CW良狩野極			66.4	50.5	35.6	11.4	5一杯追
4栗坂助手	553	402	125馬なり	7栗坂水口	524	383	121-杯追
15札幌芝重浜 中			71.0	55.2	39.8	12.7	6馬なり
(3歳未勝利サトノスフィア馬なりの内を追走半騎先着)							
■ さかの存在感と迫力。不安のない仕上がり。							

④シャフリヤ		(海外遠征)				
25函館W稍助	手	70.9	54.4	40.1	13.5	③馬な
31函館W稍北村友			55.3	40.7	13.5	⑧馬な
7函館芝良武	豊	67.9	51.6	37.8	11.6	⑤馬な
14函館W不北村友		69.0	53.9	40.5	13.1	⑧馬な
(3歳未勝利)ハワイアンアイコン一杯の外を追走1騎先着						
口 堂々としており、この時計でも迫力◎。昨年以上。【A】						
⑤チャックネンW良		73.2	56.8	41.3	13.5	④馬な
1函館芝良助	手	67.1	50.8	37.0	11.8	⑤馬な
7函館芝良助	手	64.5	49.1	35.9	11.6	⑤一杯追
14函館W不助	手	68.0	53.1	38.1	12.3	⑧強めに
(2歳オーナソロモン馬による外2騎先着)						

⑥	トッパイナ	札芝良	69.5	54.1	39.0	12.3	馬なし
7	札幌ダ良助	手	6F85.0	68.8	53.3	38.7	12.1
11	札幌ダ良助	手	73.1	56.0	40.7	11.9	直8馬なし
14	札幌芝重助	手	64.2	49.7	35.6	11.9	8馬なし
15	バランシニア	吉川	74.0	67.0	52.0	37.0	馬なし

<input checked="" type="checkbox"/> ハラン入良いフォームで上々の切れ。上昇気配。【B】	
<input checked="" type="checkbox"/> ホウオウアダク稍	6F82.1 66.5 51.2 37.4 11.8G前馬
14札幌芝重芝 田	66.5 52.2 38.2 12.6G馬なし
<input checked="" type="checkbox"/> 重さは感じないが体の張りはもうひとつ。良化薄。【C】	
<input checked="" type="checkbox"/> アウスヴァ函W稍	68.3 51.9 36.9 12.2G馬なし
9 札幌ダ良古川吉	55.7 39.5 11.8G馬なし
11札幌ダ良助 手	6F83.2 66.2 50.7 37.3 11.8G一杯運
14札幌芝重古川吉	64.9 50.3 36.8 11.5G馬なし
<input checked="" type="checkbox"/> 日曜追いも含めて意欲的。活気十分で申し分なし。【B】	

⑨ステラヴェローチェ	栗坂 助手	53.7	38.5	12.3	馬なり
10札幌タ良横山典	6F87.8	72.4	57.0	42.0	12.6⑦馬なり
14札幌芝重横山典		70.5	55.0	39.1	12.3⑥馬なり
■ 時計控えめでも一步一步が力強い。仕上がり順調。【B】					
⑩モスクール札之重		68.6	52.9	36.9	11.5⑦強めに
7函館W良助 手		70.5	55.8	42.0	14.7⑥馬なり
14函館芝不助 手		66.9	51.4	38.1	12.3①馬なり
(古1勝テーオーヴィナー馬なり)の内を追走併入					
■ 低いフォームでバネの良さが伝わる。申し分なし。【B】					

⑪プログノ	(海外遠征)
25栗坂助手	540 389 122馬なり
栗坂助手	28栗坂助手 545 389 118馬なし
1栗C W助 手	6F85.3 69.0 53.6 37.9 11.6⑨馬なし
4栗坂助手	536 386 119馬なし
7栗C W良西谷誠	6F83.8 68.1 53.1 37.3 11.0⑨直強
14函館芝不助 手	43.7 11.8⑧馬なし
手綱を離せばギュンと加速したはず。威圧感あり。【A】	

⑫ノースブリ	(海外遠征)
17美DW重助 手	6F85.9 69.3 53.8 38.3 12.0③馬なり
24美DW稍助 手	6F84.9 68.3 53.3 38.3 11.8⑦馬なり
31美DW錆 伴	67.0 52.2 37.7 11.8④馬なり
7美DW稍岩田康	66.1 51.2 37.0 11.2④直一木
15札幌芝重岩田康	42.2 12.8⑤馬なり
■ 先週で仕上がっており直前軽めでOK。態勢整う。【B】	

札幌11R 丸開みは着順

最高タイムランキング

札幌11R

1.55.8	ログノーシス	良③東京23年10月
1.57.2	ボッケリーニ	良②京都24年6月
1.58.0	ノースプリッジ	良⑩東京23年10月
1.58.1	シャフリヤール	良⑤東京22年10月
1.58.3	ジオグリフ	良⑨東京22年10月
1.58.3	ステラヴェローチェ	良④阪神24年3月
1.58.6	ホウオウアマゾン	良①京都24年6月
1.59.2	アウスヴァーバル	良④阪神23年4月
2.00.1	チャックネイト	良⑥函館24年7月
2.00.4	トップナイフ	良⑩函館24年7月
2.01.5	ドゥラエレーデ	良①山中22年12月
2.03.0	モズゴールドバーレル	良④小倉23年3月

ノースブリッジが崩れた
8 戦はすべて高速馬場、高
速上がりのレース。逆に時
計・上がりを要する条件で
は崩れたことがない。稍重
の洋芝だった前走 QE 2 ③
着こそ本来の姿だ。札幌は
初めてだが間違いなく力を
発揮できる最適条件。プロ
グノーシスとの一騎打ち。
つかめ！ 山チャンス！

ランは苦戦。勝ち切れない▲▼だが今年、6歳馬がG IIになつた27年で断然最多の7頭も出走する。輝きを取り戻したい21年の日本ダービー馬シャフリヤール、その時0秒2差③着のステラヴェローチェなど△▼若手に有力馬は少ない。6歳馬の有力候補ブロッグノーラシスは昨年、G II金鯱賞2000mを1分59秒8(57キロ)で制し、香港のG Iクライエンエリザベス

5秒6で5馬身差の日本記録をマーク。エンリザベスII世の10秒10で、王者ロマンニアのアーリー(今春の安田記念)の0秒08を着いている可能性大。6歳のレーシス[7 3 2 2]のは、ステラヴェローチェ賞のC B C賞の狙いは初年度の0mを1分06秒9で走っているジャステインスカ。

妙手岐部寄泰佑

▼ G I = 9、G II = 1。前走
が海外 G I だと「1106」。

札幌	1	ブチ
2000	10	サンマ
14頭	9	フグ
札幌	1	ノロ
2000	2	ペラ
12頭	6	ラバ
札幌	13	ソウシ
2000	4	ラツ
13頭	7	ペラ
札幌	4	ジン